

教材見本

幼児能力開発講座 第4グレード

ピグマリオン幼児教育の基礎の基礎としての講座です。
この講座をしっかりとマスターすることで自分で考えて自分で解く能力が身に付きます。



ピグマリオン学育研究所

ピグマリオン・サークル
標準カリキュラム
【第IVグレード】



ピグマリオン学育研究所

◇標準カリキュラム〔第Ⅳグレード①-1〕

▷指導日時 年()月()日()曜日 ピグマリオン学育研究所

指導の順番	指導の目標・心構え、教材・教具の使い方など
1 ◇図形遊び-天地パズル	2枚 言うまでもなく、大きい直角二等辺三角形の最長の辺が置ける場所 5分 を探すところからはじめさせましょう。辺、頂点、角度の意識を。
2 ◇思考力育成プリント(1) <見取図点描写>	1枚 見た目よりは、簡単です。しっかりと位置をとらえて、全体を見ながら描かせてください。線の中にある点の数や、線が創る図形にも 7分 考えが及んでいるでしょうか？
3 ◇思考力育成プリント(2) <5方向知覚> カラーブロック25	3枚 カラーブロック25を使って、前後上下左右の色を合わせて、5方向 を理解させます。そして、上から見たらどうなるのか、前から見たらどうなるのか、左から見たらどうなるのか、というとらえ 8分 かたを指導します。1枚目は、指導者が解答して見せます。
4 ◇数能力の育成<500までの数> 500までの数の認識 ドット棒C型	3枚 ドット棒C型を使って、500、520、528の数を作って見せて、数を言わせます。指導者が何回も作って、子どもが出来るようになったら、今度は、指導者が639を作りなさいなどといって、子どもに数を作らせます。できるようになったら、プリントをさせ 20分 ましょう。
5 ◇ゲーム(図形能力) <スティック4 >	<スティック4 >で遊んでください。 10分
備 考	

第IVグレード (1) プリント教材

〈指先〉 〈図形〉 〈空間〉 〈思考力〉 〈数論理〉

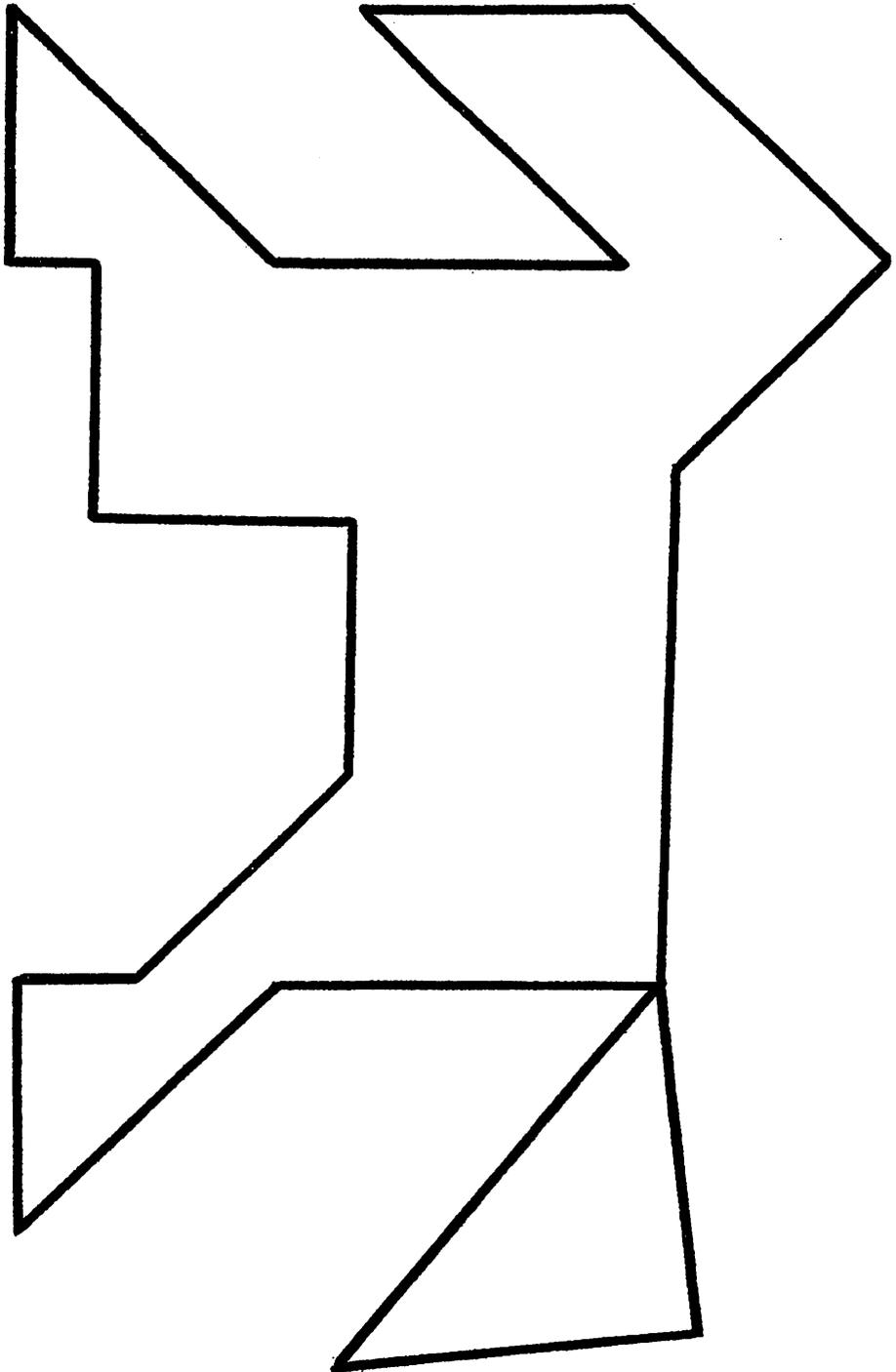


ピグマリオン学育研究所

馬 (うま)

【第IV①/1-図形(a)】

<天地パズル>



第IVグレード (2) プリント教材

〈指先〉 〈図形〉 〈空間〉 〈思考力〉 〈数論理〉

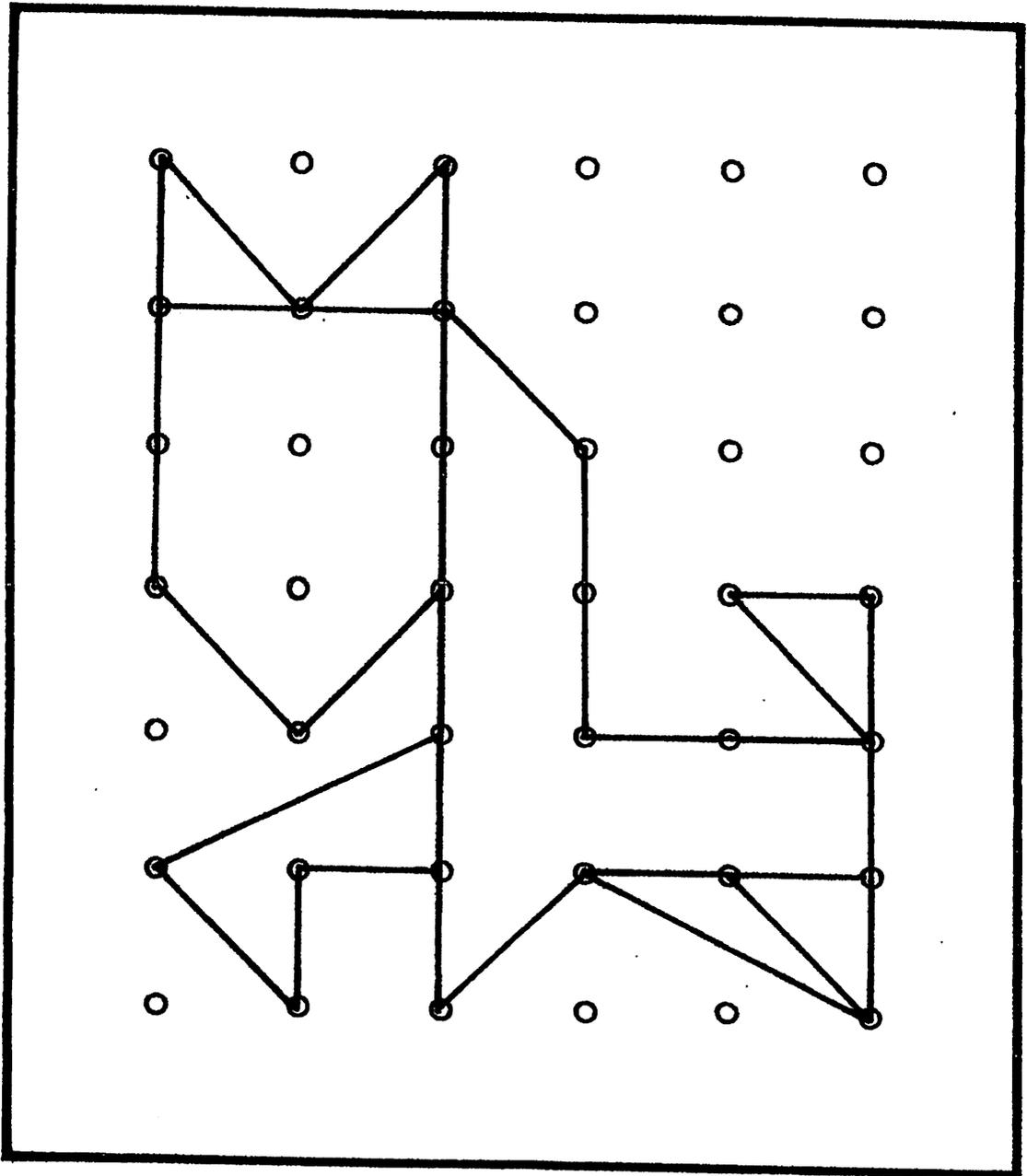


ピグマリオン学育研究所

うま

【第IV④/1-図形】

<ひも模様>



第IVグレード (3) プリント教材

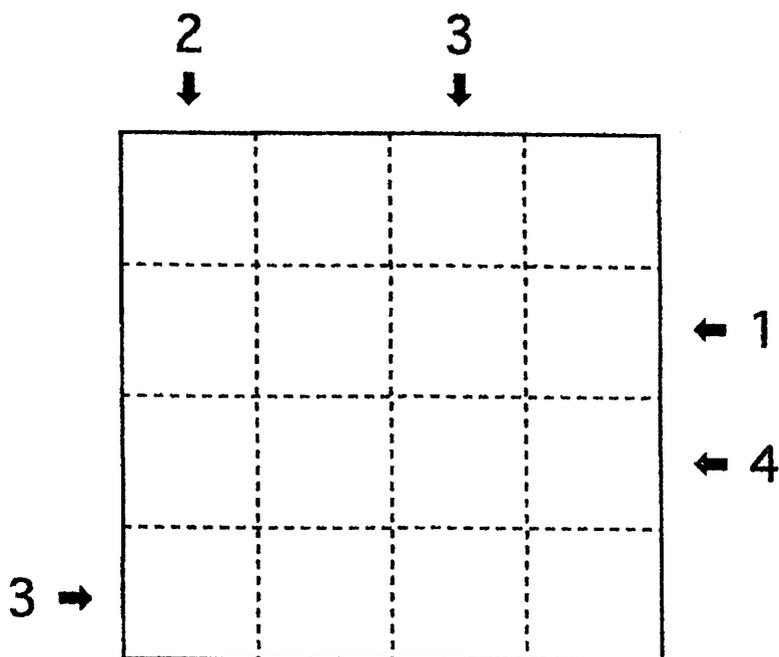
〈指先〉 〈図形〉 〈空間〉 〈思考力〉 〈数論理〉



ピグマリオン学育研究所

積み木の高さ(1)

【第Ⅳ⑦/1-思考力(b)】



----- き ま り -----

- ① 各マスは、真上からみた積み木を表しています。
- ② すべてのマスに、その積み木の段数を表す数字を入れて下さい。
- ③ 最も高い積み木の段数は、各列のマスの個数と同じです。この問題では、縦横とも、4列なので、最も高い積み木の段数は4となります。
- ④ 矢印の数は、その方向から見たときに見える積み木の固まりの数を表しています。例えば、 $3 \cdot 4 \cdot 2 \cdot 1$ と並んでいるときは、左から見ると2、右から見ると3となります。
- ⑤ 同じ列には（縦横とも）、同じ数は入りません。

第IVグレード (4) プリント教材

〈指先〉〈図形〉〈空間〉〈思考力〉〈数論理〉



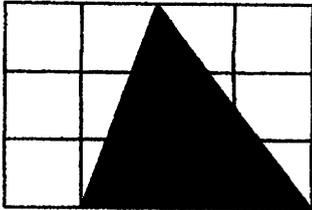
ピグマリオン学育研究所

タイル(1)

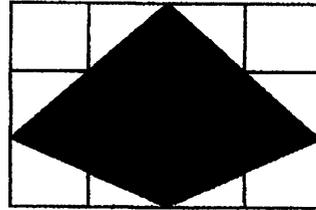
【第IV⑩/1-思考力(b)】

黒くぬられた形の広さは、四角のタイル何枚分ですか。

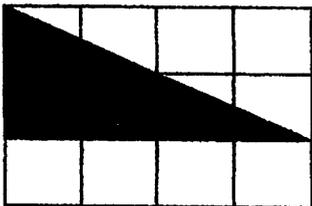
①



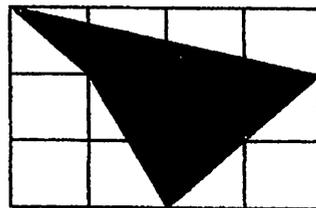
②



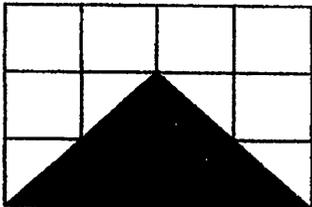
③



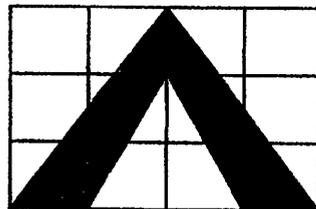
④



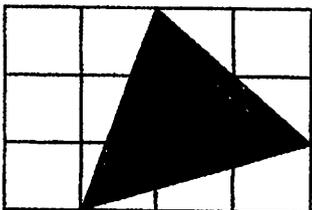
⑤



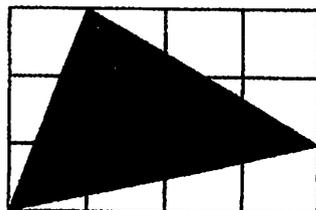
⑥



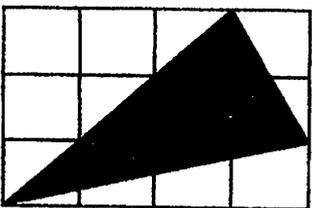
⑦



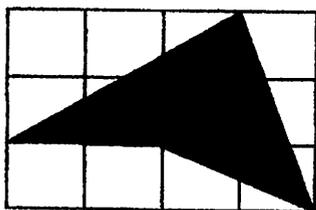
⑧



⑨



⑩



実感算数新問題集

数と計算(4)



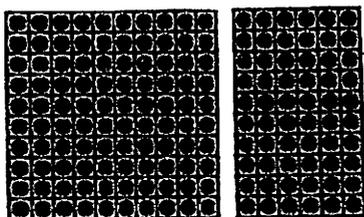
ピグマリオン学育研究所

第 1 章 / 家庭学習

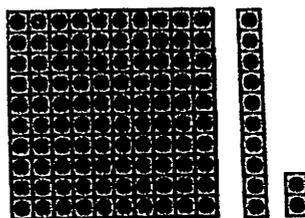
【1日目】

いくつですか？ [] の中に すうじを かいてください。

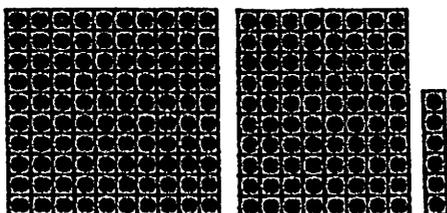
(1) []



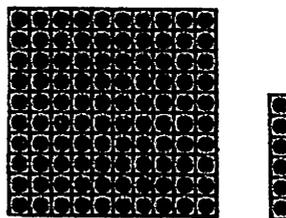
(2) []



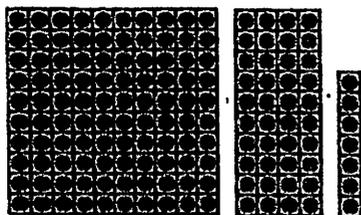
(3) []



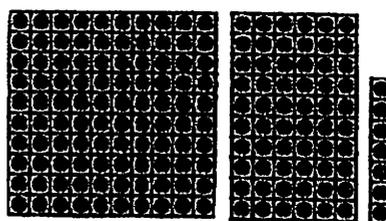
(4) []



(5) []



(6) []



実感算数新問題集

数と計算(5)



ピグマリオン学育研究所

第 1 章 / 家庭学習

【1日目】

つぎの () の中に かずを かいてください。

① 5873は、1000が()たばと 100が()まいと
10が()ほんど 1が()こ です。

② 8054は、1000が()たばと 100が()まいと
10が()ほんど 1が()こ です。

③ 4905は、1000が()たばと 100が()まいと
10が()ほんど 1が()こ です。

④ 8000は、100が ()まい です。

⑤ 5000は、100が ()まい です。

⑥ 6500は、100が ()まい です。

⑦ 7700は、100が ()まい です。

⑧ 6304は、100が ()まいと 1が()です。

⑨ 9432は、100が ()まいと 1が()です。

⑩ 4836は、100が ()まいと 1が()です。

思考力育成問題集

積木 / 推理

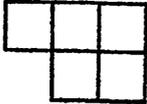
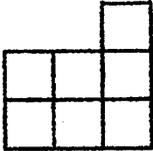
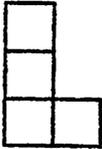
①



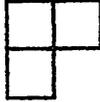
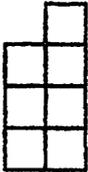
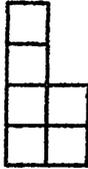
(社) 思考力教育学会

①うえ、②まえ、③ひだりから見たら 下の図のように見える積み木があります。それはいくつ積まれていますか。最少の数で答えましょう。

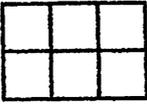
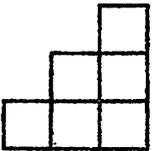
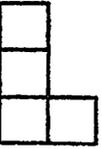
(1)

①うえ 	②まえ 
③ひだり 	<こたえ>

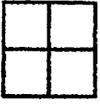
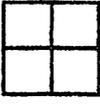
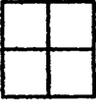
(2)

①うえ 	②まえ 
③ひだり 	<こたえ>

(3)

①うえ 	②まえ 
③ひだり 	<こたえ>

(4)

①うえ 	②まえ 
③ひだり 	<こたえ>

思考力育成問題集

立体認知 A

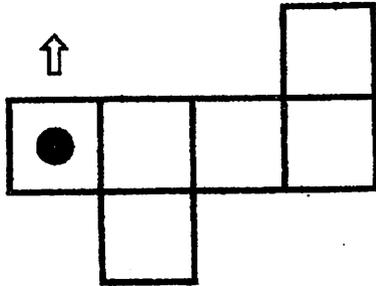
①



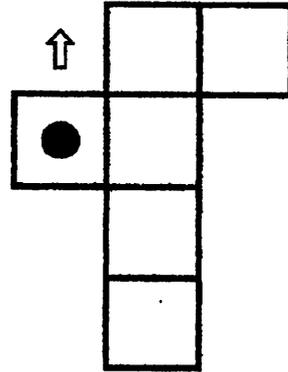
思考力育成研究会

●を底面（下側）として、↑の方に向かって立っているとして、空白のところに、前・後ろ・右・左・上という、●との関係をかきなさい。

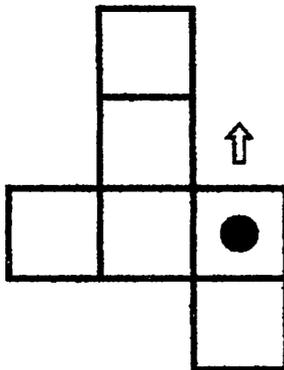
(1)



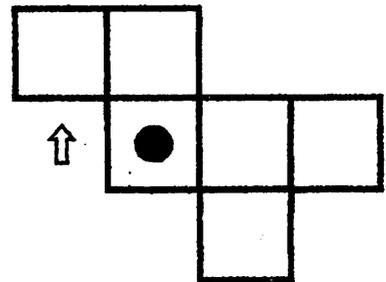
(2)



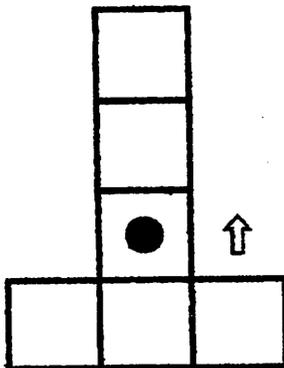
(3)



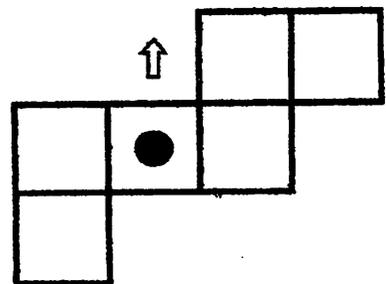
(4)



(5)



(6)



思考力育成問題集
立体認知 B
①

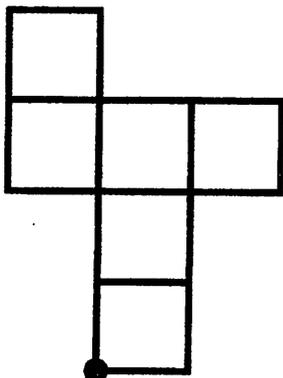


(社)思考力教育学会

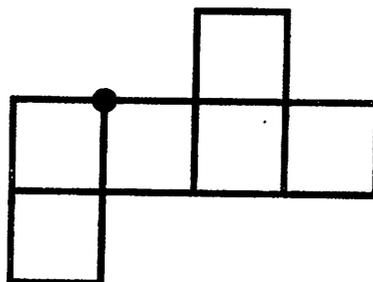
下の展開図を組み立てたとき

●のところは、どの頂点と重なりますか。●をかきこんでください。

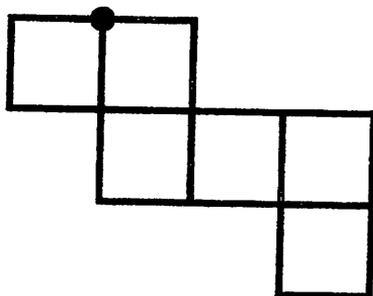
(1)



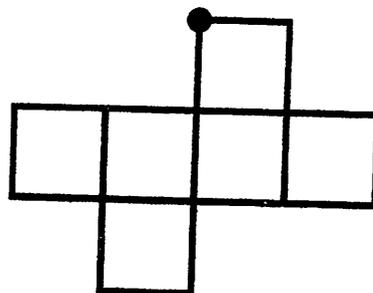
(2)



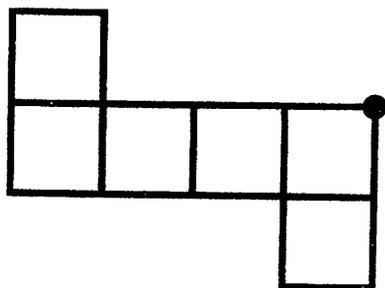
(3)



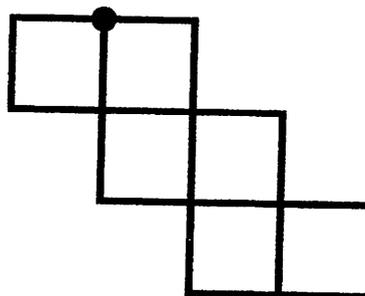
(4)



(5)



(6)



思考力育成問題集
立体認知 C
②

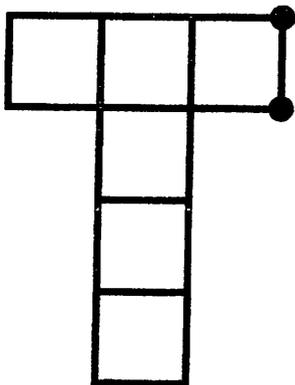


(社)思考力教育学会

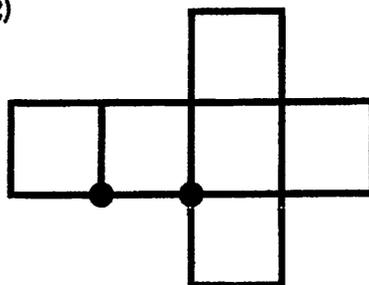
下の展開図を組み立てて、立方体をつくったとき

●と●の間の辺はどの辺と重なりますか、辺のところに一をして下さい。

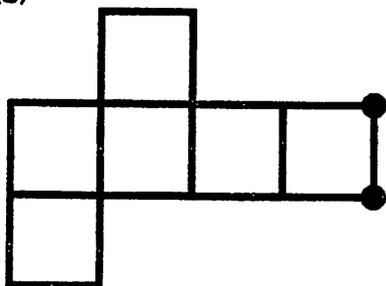
(1)



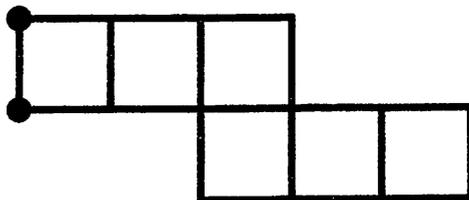
(2)



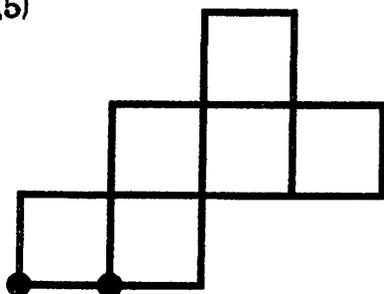
(3)



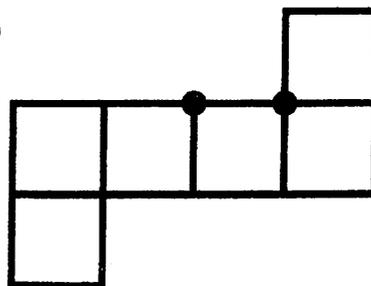
(4)



(5)



(6)



幾何学的能力の育成

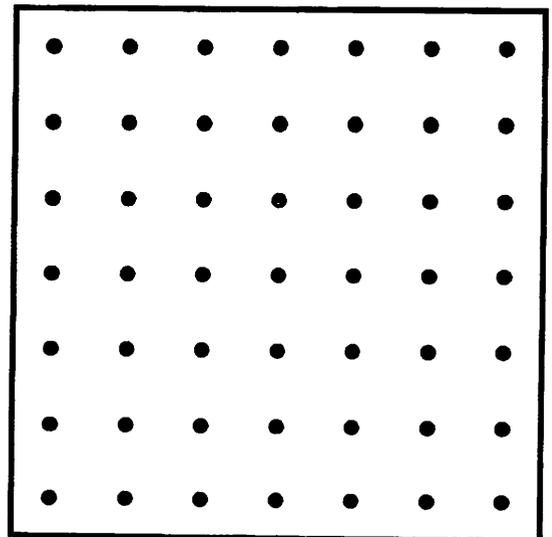
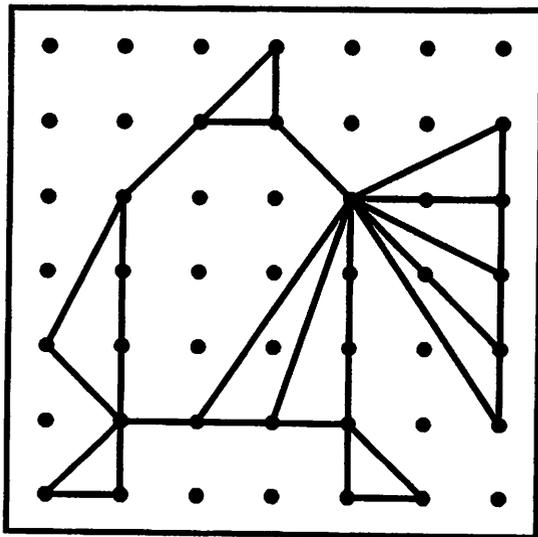
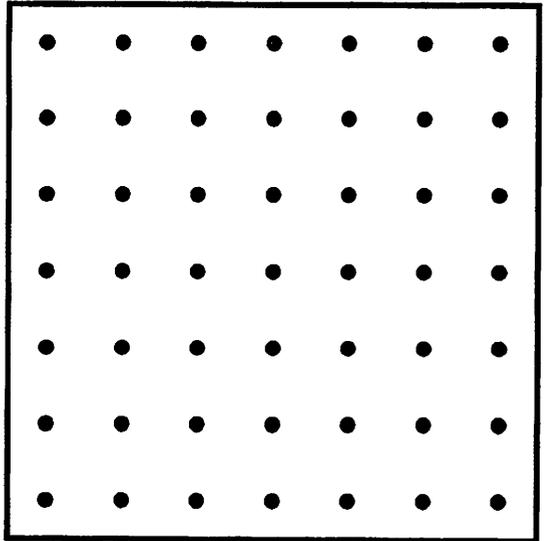
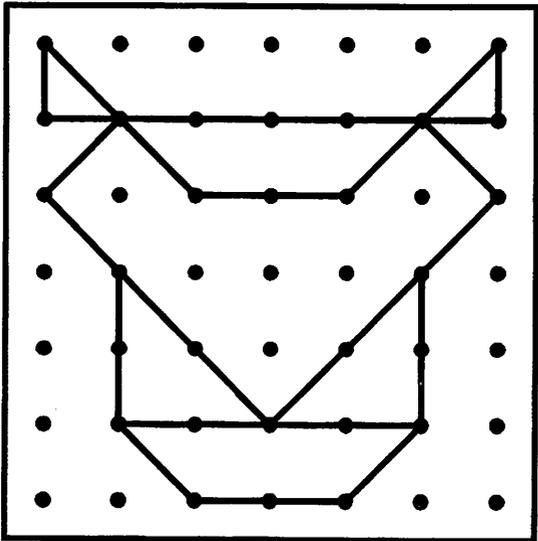
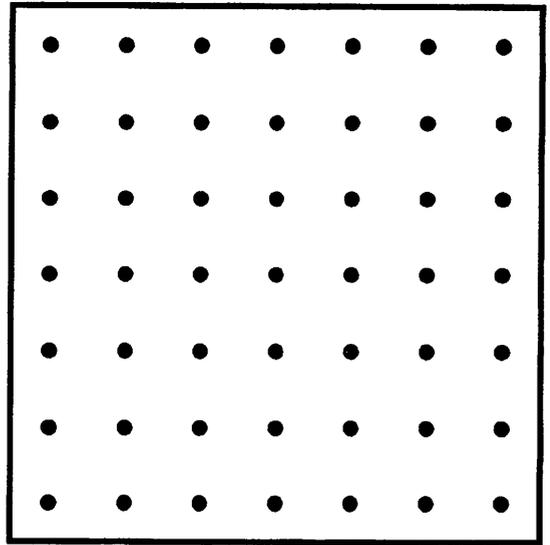
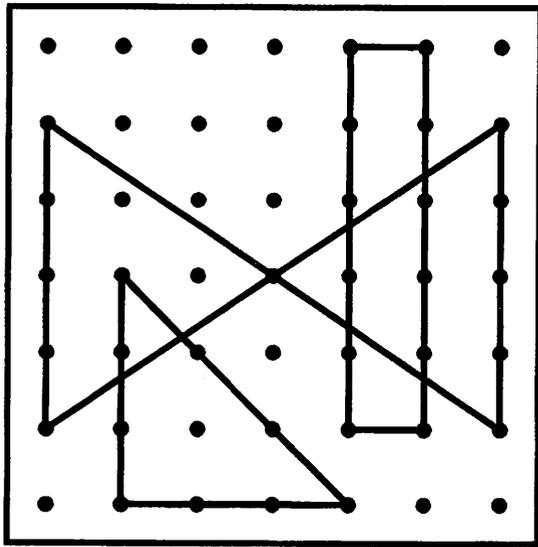
点描写

②



 PYGMALION

幾何学的能力を育成し、点描写で、お手本通りの形をつくりましょう。



幾何学的能力の育成

点描写

②③




PYGMALION

てんをつないで、おてほんどおりのかたちをつくりましょう。

